

# コロナ型マーケティングの可能性

～After でも With でもない、新たな世界～

参加  
無料

皆さんの企業では、コロナ禍におけるマーケティングの在り方の検討を進めていらっしゃいますか？

きっと、コロナ前とは違う「何か」が見つからずに困っていらっしゃるのではないのでしょうか？

USでは、Withコロナでもなく、Afterコロナでもない「コロナ型マーケティング」を模索、実施されています。

今回、ドゥリサーチ研究所では、カリフォルニアを拠点に活躍しているセンソリーマーケティングのスペシャリストから、このUSにおいて進められている「コロナ型マーケティング」をご提示します。

あわせて、弊社コンサルタントより、日本の生活者の考える生活イメージの変化をきっかけにして、これからの「ブランド構築」の考え方に関して、ご説明いたします。

これらは、まさに「コロナ型マーケティング」のベースになる「コロナ前とは違う何か」を考えるヒントを示し、そして、それへの対応策をご提案するものです。

このセミナーが、皆様の新しい指針構築のお役に立つことを祈っております。

USで進んでいる「コロナ型マーケティング」の考え方と事例

USから見たときの日本でのコロナ対応マーケティングの特長と問題点

日本の生活者の考えるコロナ後の生活イメージ

コロナ後を見据えたブランド構築考え方

講師

川口一司 株式会社ドゥリサーチ研究所 取締役

小林賢一 株式会社ドゥリサーチ研究所  
シニアマネージングディレクター

セミナー概要

日時：2020年10月6日（火） 10：00～11：30

会場：関東ITソフトウェア健保会館 山王健保会館 2 F

参加費：無料

問合せ：[dri-seminar@dori.co.jp](mailto:dri-seminar@dori.co.jp) 03-6826-1780

担当：副島（そえじま）

お申込みは  
こちらから

ご注意：コロナ対策として、当日は、会場内でのソーシャルディスタンスの実施と検温をさせていただきます。ご気分の優れない方、体温が37.5度以上の方のご入場はお断りいたしますので、ご了承をお願いいたします。



川口 一司  
株式会社ドゥリサーチ研究所 取締役

知覚商品プロデュースにおいて、R&Dのサポートを担当。知覚評価学（センソリー・サイエンス）の評価モデルを使い、コンセプトに合った味覚やビジュアル要素を定量的に分析。また、ブランドや商品の知覚力から、広報・宣伝広告の効果を測定し、コミュニケーション活動を支援。

カルフォルニア大学食品工学部でセンソリー研究室に修学、ユニリーバなどとの共同研究に参画後、米国食品メーカーVP、大塚製薬の研究所長を経て、ドゥリサーチ研究所の取締役に。おもに食品メーカーや外食チェーンのグローバル事業をサポート。

<経歴> カルフォルニア大学食品工学部 研究員  
専門は知覚評価学による調査・分析

小林 賢一

株式会社ドゥリサーチ研究所 経営コンサルティング部門長  
シニアマネージングディレクター



大手企業のM&A、新規事業立ち上げ、海外進出サポート。  
企業ブランディングや商品・サービス開発、ブランディング&マーケティング戦略立案～構築～施策実行支援までを得意とする。

最近では、CX（カスタマーエクスペリエンス）の全体構想～設計、デジタル化までの実行支援サポートする。

ブランドのクリエイティブ領域であるネーミング、ロゴ開発、VI構築、デザインディレクションまでをプロデュースする。

以前は、ブランディングエージェンシー、欧米のコンサルティング会社、欧州の業務系ソフト会社、通信事業者に従事する

<経歴> 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科  
専門は経営システム、組織・マネジメント



株式会社ドゥリサーチ研究所

1995年創立 代表取締役社長 西尾 治一

依頼者の「アクション」立案に有効な情報とインサイトの提供を目標に立ち上がったシンクタンク。

主に、経済産業省、農林水産省、JETROなどの多くの政府機関、団体の政策立案にかかわる。

この夏から、多くの民間企業からの要望に応じて、これまで培ってきた「社会政策立案」のための調査分析ノウハウを用いた、企業の経営戦略支援、マーケティング戦略支援を開始。

会場アクセス

関東ITソフトウェア健康保険組合 山王健保会館  
(〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-6)

- ◆地下鉄銀座線・南北線「溜池山王駅」10番出口より徒歩3分
- ◆地下鉄千代田線「赤坂駅」2番出口より徒歩5分
- ◆地下鉄銀座線・丸ノ内線「赤坂見附駅」10番出口より徒歩7分

※地図をクリックするとgooglemapが開きます



株式会社ドゥリサーチ研究所

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-8-12 岸浪ビル5F  
TEL 03-6826-1780 FAX 03-6826-1781